

舞鶴若狭自動車道の全線開通と整備効果について

中日本高速道路株式会社 名古屋支社・金沢支社

1. はじめに

舞鶴若狭自動車道は、兵庫県三木市の中国自動車道吉川ジャンクション（JCT）を起点とし、京都府福知山市、同府舞鶴市、福井県小浜市などを経て、福井県敦賀市の北陸自動車道敦賀 JCT に至る約 162 km の高速道路です。平成 26 年 7 月 20 日に小浜インターチェンジ（IC）～敦賀 JCT 間約 39 km が開通し、舞鶴若狭自動車道が全線開通しました。

本稿では、舞鶴若狭自動車道の今回開通した区間の概要とその効果について紹介します。

2. 路線の概要

今回開通した小浜 IC～敦賀 JCT 間の道路規格は第 1 種第 3 級、設計速度は 80 km/h であり、暫定 2 車線での供用となっています。平成 10 年 12 月 25 日の施行命令から、約 16 年を経て今回の開通となりました。

今回の開通区間は、北側に海、南側は山に挟まれた狭隘な地形を通過することから、全延長 39 km のうち、土工 15 km、トンネル 18 km、橋梁 6 km と構造物比率が高く、特にトンネル構造が全体の約 47% を占めており、いわゆる山岳道路となっています。



<7月20日開通パレード>



(三方五湖PA付近)
<舞鶴若狭自動車道>

図1 舞鶴若狭自動車道位置図

3. 舞鶴若狭自動車道の役割

3-1 ネットワークの形成

舞鶴若狭自動車道は、中国自動車道、名神高速道路、北陸自動車道と一体となって広域的な環状ネットワークを形成しています。近畿、東海、北陸をはじめ、各地へのアクセスが向上し、ルート選択の幅が大きく広がりました。(図2)

また、今回の開通により、南北に長い福井県の嶺北地域と嶺南地域の移動時間が短縮され、福井県庁から福井県内全域が2時間圏域となりました。(図3)



図2 広域ネットワーク



図3 福井県庁からの2時間圏域

3-2 観光への支援

今回の開通区間の福井県嶺南地域は、ラムサール条約湿地にも登録されている名勝「三方五湖」をはじめ



図5 乗り放題プラン

多くの観光スポットに恵まれています。舞鶴若狭自動車道の開通で、金沢市や名古屋市から小浜市への所要時間が約35分短縮され、「高速道路で行きやすい」という意識も加わり、嶺南地域の観光地への来場者数の増加が期待されています。(図4)



図4 所要時間の変化

また、舞鶴若狭自動車道の全線開通に合わせて、沿線地域との連携を強化し、地域の活性化や高速道路をご利用されるお客さまサービスの向上を図ることを目的として、京都・若狭・琵琶湖周回高速道路の活用協議会が結成され、高速道路を活用した観光振興キャンペーンとして乗り放題プランを実施しています。(図5)

3-3 災害時の避難や支援

阪神・淡路大震災時、寸断された中国自動車道、阪神高速道路に替わり、舞鶴若狭自動車道と国道27号が東西を結ぶ代替ルートとなりました。舞鶴若狭自動車道の全線開通で、今後予想される南海トラフ巨大地震などの災害時におけるリダンダンシー機能が強化されました。(図6)

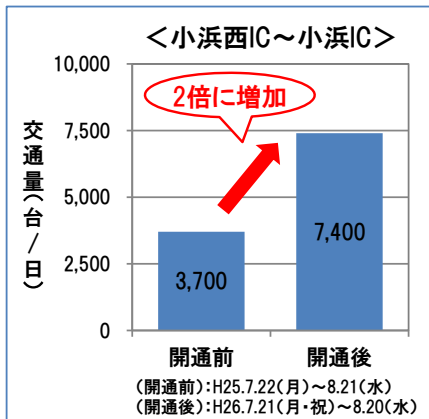
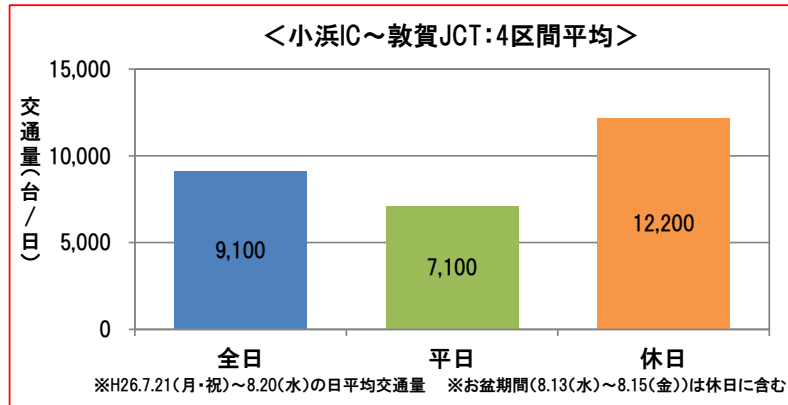


図6 阪神・淡路大震災時の迂回状況

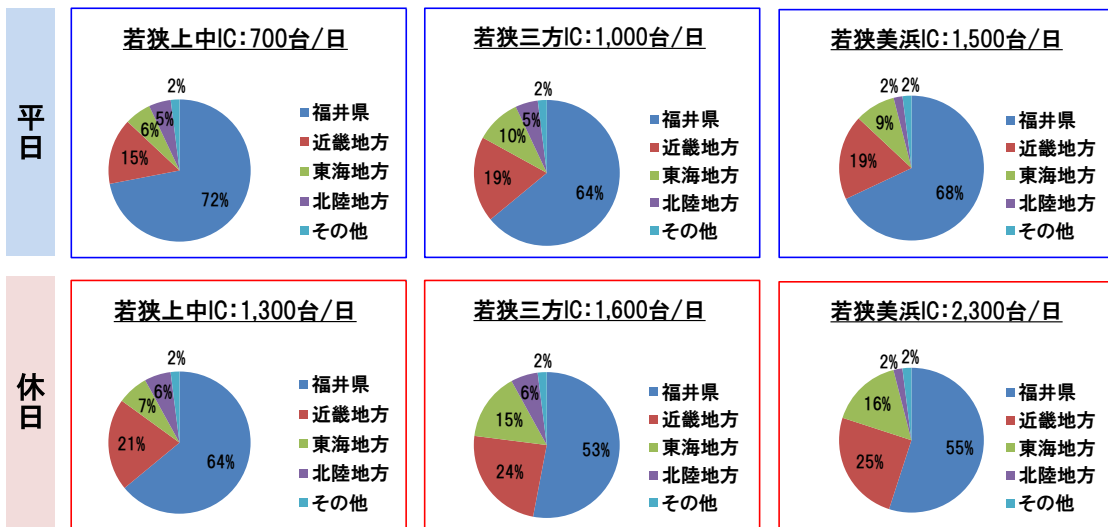
4. 開通後の交通状況

開通後1ヶ月間の舞鶴若狭自動車道小浜IC～敦賀JCT間の1日あたりの交通量は、約9,100台（平日：約7,100台、休日：12,200台）でした。全線開通により、既開通区間の小浜西IC～小浜ICの1日あたりの交通量は、約3,700台から7,400台と約2倍に増加しました。

開通区間にある若狭上中IC、若狭三方IC、若狭美浜ICの1日あたりの利用台数は、平日は700台～1,500台、休日は1,300台～2,300台でした。平日は、福井県内のICとの利用が多く、休日は、近畿・東海地方との利用が平日に比べ多くなり、観光地へのアクセスにも利用されていると考えられます。



<IC 出入交通量>



※【近畿地方】:大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県 【東海地方】:愛知県、岐阜県、三重県、静岡県 【北陸地方】:石川県、富山県、新潟県(福井県を除く)
※H26.7.21(月・祝)～8.20(水)の日平均出入交通量 ※お盆期間(8.13(水)～8.15(金))は休日に含む

図7 開通区間の交通状況

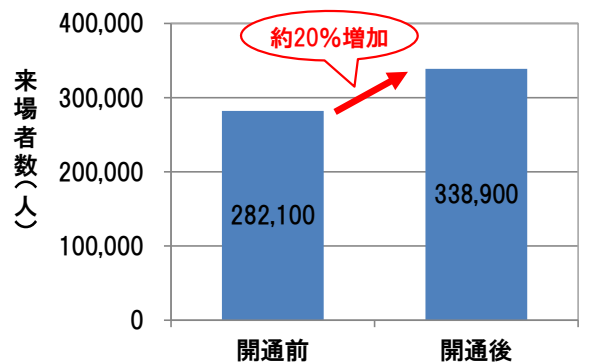
5. 開通による効果

舞鶴若狭自動車道が7月20日に開通してから、1ヶ月以上が経過していますが、これまでに明らかになった整備効果を紹介します。

5-1 観光における効果

舞鶴若狭自動車道が開通した福井県嶺南地域の主要観光地（7施設）の合計来場者数は、前年同時期と比較し約20%増加しました。（図8）小浜市の「若狭歴史博物館」では、嶺北地域からの来館者が大幅に増え、前年同時期と比較し約4.5倍に増加しました。（図9）三方五湖の「レイククルーズ」では東海地方などからの団体ツアー予約が増え、来場者が約2.3倍に増加しました。（図10）また、「道の駅若狭おばま」では、舞鶴若狭自動車道の開通により、福井県嶺北地域や東海地方からのお客様がそれぞれ8%増加し、開通後1ヶ月の売上が約1.5倍となりました。（図11）

<福井県嶺南地域の主要観光地所在地>



(開通前)：H25年7月22日(月)～8月21日(水) (開通後)：H26年7月21日(月・祝)～8月20日(水)

図8 福井県嶺南地域の主要観光地来場者数

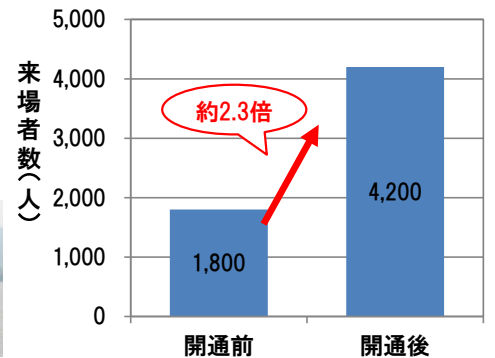
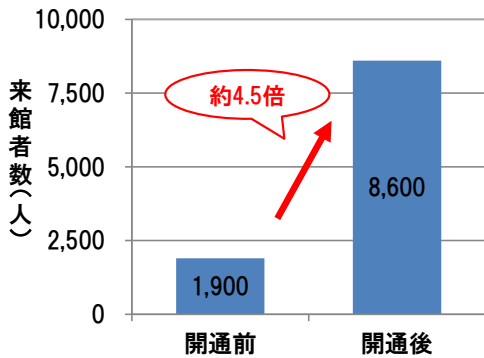
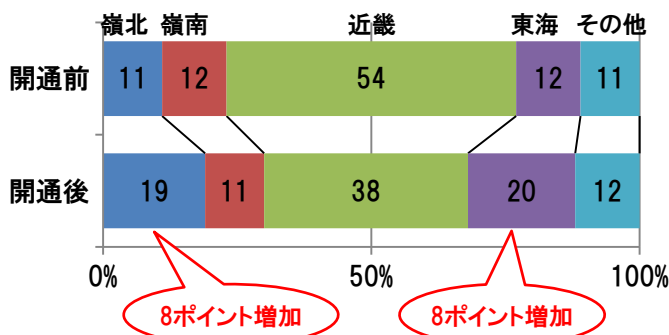


図9 若狭歴史博物館来館者数

図10 三方五湖・レイククルーズ来場者数



(開通前)：H25年7月28日(日)・8月3日(土) (開通後)：H26年7月26日(土)・27日(日)

図11 道の駅若狭おばま来場者方向別割合

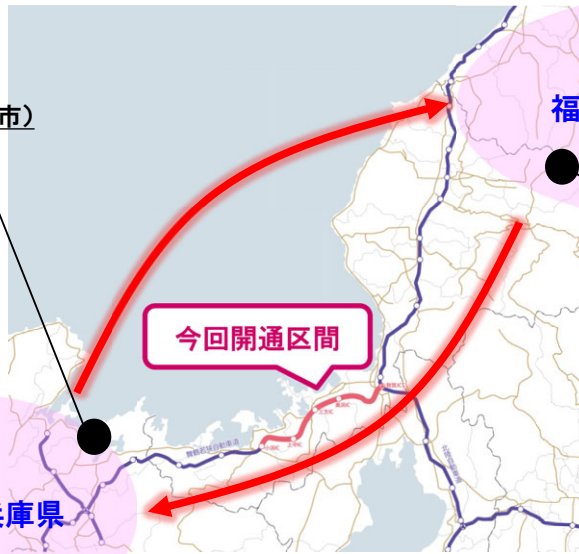
開通区間以外の観光地でも来場者数が増加しています。舞鶴若狭自動車道開通後1ヶ月間の来場者数は前年同時期と比較して、福井県嶺北地域の恐竜博物館では約10%、京都府北部の赤れんが博物館においては約46%増加しました。(図12)

約46%増加

赤れんが博物館(京都府舞鶴市)



※写真: 海の京都観光推進協議会HP



福井県・石川県・富山県

恐竜博物館(福井県勝山市)



※写真: 福井県観光連盟HP

約10%増加

図12 福井県嶺北地方や京都府北部の観光地の状況

5-2 輸送ルートの拡充

福井市内に物流拠点のある企業では、舞鶴若狭自動車道の開通により、京都府や兵庫県方面への輸送では、開通前の国道27号経由に比べ所要時間が約30分短縮され、配達遅延が減少しました。また、福井から四国方面への便についても、名神高速道路経由のルートから舞鶴若狭自動車道経由のルートに変更され、渋滞に巻き込まれることが減り、定時性の確保に寄与しています。(図13)

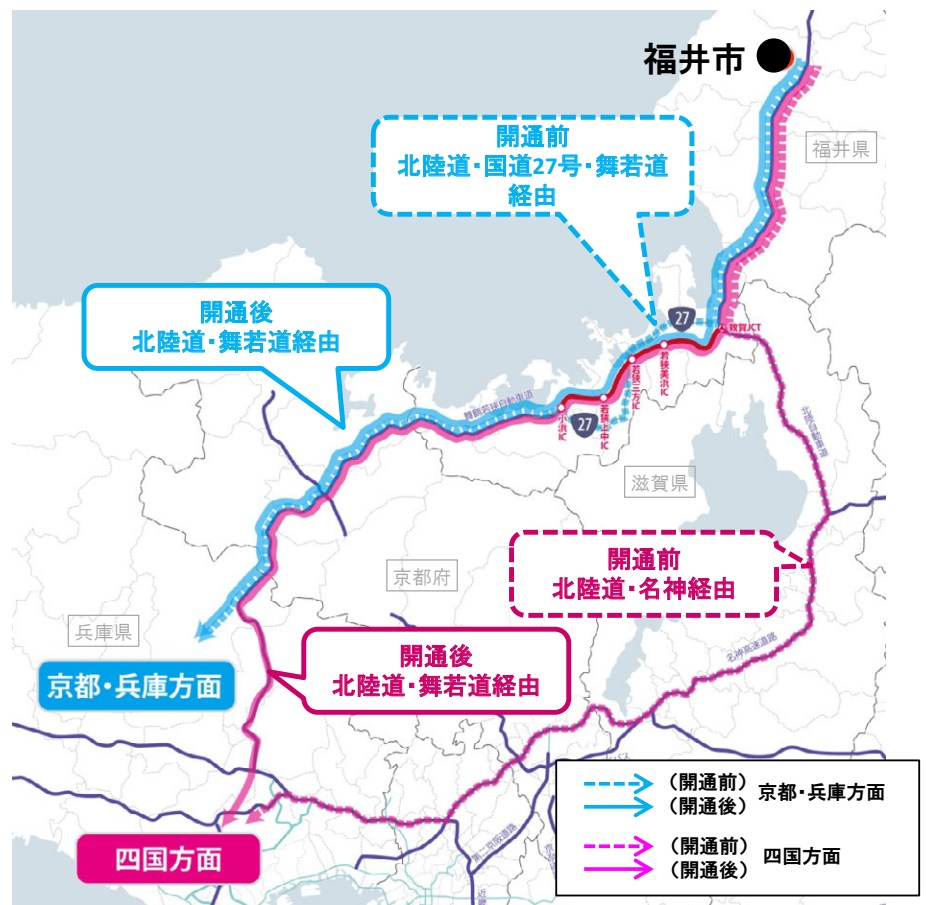


図13 輸送ルートの変化

5-3 地域間交流

舞鶴若狭自動車道の全線開通で福井県内の時間的距離が近くなったことから、「嶺南で雪の少ない小浜」と「嶺北で海のない勝山」の2都市間で、積極的な交流が始まりました。また、全線開通で近くなった京丹後市と愛知県では、方言が似ていることから、今後の両地方の交流の推進のために、方言をはじめとする文化的な調査が始まりました。(図14)

小浜市と勝山市の青少年交流事業

	実施日	内容
夏季交流事業 (勝山→小浜)	H26.7.22~23	釣り体験 シーカヤック体験 等
冬季交流事業 (小浜→勝山)	H27.2.14~15	スキー体験 等

京丹後市と東海地方の共通点

- 丹後弁と尾張弁(名古屋弁)が類似
「ええがや(いいです)」「どえりゃー(すごい)」など
- 丹後の赤坂今井墳墓から東海地方産とみられる土器が出土
- 東海地方の古代豪族尾張氏と丹後の海部氏の始祖が共通
- 赤米(古代米)の産地

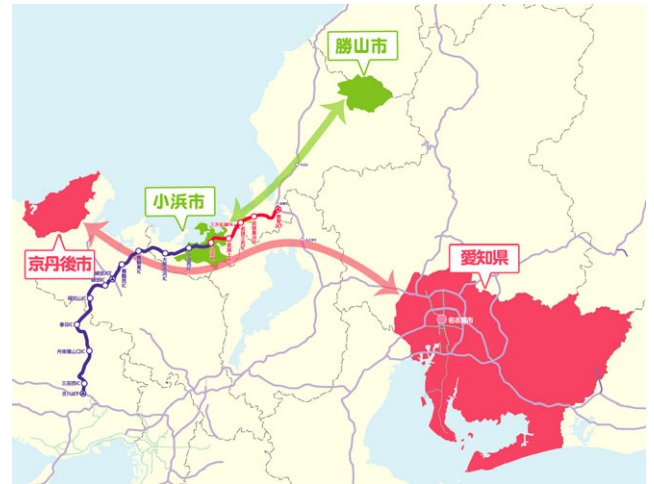


図14 地域間交流の状況

6. 三方五湖パーキングエリア

舞鶴若狭自動車道の今回開通区間では唯一の休憩施設である三方五湖パーキングエリア(上下集約PA)が、若狭上中ICと若狭三方IC間にあります。三方五湖の一つである三方湖を一望できる展望台もあり、開通から8月末までに約7万人のお客様にご利用いただいています。また、高速道路利用のお客様だけでなく、近くの地域の皆様にもご利用いただけるようぶらっとパークも整備しています。



図15 三方五湖PA

7. おわりに

舞鶴若狭自動車道は、今回の小浜IC～敦賀JCTが開通したことにより約162kmが全線開通となりました。開通後1ヶ月が経過し、観光地の来場者の増加や物流の安定輸送などの効果が確認されています。

今後もより多くのお客さまに、安全・快適にご利用いただき、沿線地域の方々と協力しながら更なる地域の発展に努めてまいります。